

TOPICS
4ペガサス大阪南看護学校
令和3年度 入学式を挙行コロナ禍の厳しい環境の中ですが、
無事、第1期生を迎えることができました。

校内の桜も満開の時期を迎えた2021年4月7日水曜日、晴天の中ペガサス大阪南看護学校第1期生89名（Aクラス44名Bクラス45名）の入学式を挙行しました。開校初年度ではありましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入学式は新入生と教職員のみでの参加としました。当日は、学生に自宅での健康チェック記録を提出してもらい、受付での健康確認を念入りに行い、式場の椅子も2メートル間隔に測定してセッティングし、密にならない工夫をしました。

学生の生き生きと晴れやかな表情や学生代表者の宣誓に込められた決意を聞き、学生に対する愛着を感じると同時に、専任教員として看護基礎教育を行う責任の重さを実感し、教職員一同身の引き締まる思いがしました。その思いは本校の校歌「ペガサスの誓い」にも込められています。

今回の入学式では、全員で歌うことは叶いませんでしたが、学生が看護専門職として未来へと世界へと羽ばたくことができるよう、責任をもって全力で学生に向き合っていきたいと思えます。

～ペガサス大阪南看護学校校歌～
♪「ペガサスの誓い」♪

純白の翼を広げ 天翔けるペガサスよ
その胸に希望を抱いて 未来へと 世界へと
人々の幸せ願い 捧ぐ任務の麗しさ 光射すこの道は
愛につながるひとすじの道 夢を叶えるひとすじの道
金剛の山並はるか 越えてゆくペガサスよ
学び舎に歌声響き 風になる 空になる
健やかな明日を祈り ともし灯りの清らかさ
たゆまないこの道は 命輝くひとすじの道

ペガサス健診センターの
ご案内

ペガサス健診センターは、最新鋭の医療機器を使用し、適切な診断を提供しています。
一般健診・企業健診、人間ドックなど、多彩なメニューからお選びいただけます。
お問い合わせ／072-265-6006



ペガサス地域包括ケアセンター

場所：馬場記念病院 総合案内横
時間：平日9時30分～12時まで
健康のことから在宅介護まで。多様なニーズに対応する「なんでも相談」窓口を設置しています。
まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ／TEL:072-265-5558 (担当 齋藤)

「なんでも相談」
窓口あります

ペガサスグループ
株式会社ユニコ

取り扱う紙おむつは
150種類以上。
大幅な値下げも
実施中です。



●お問い合わせ
TEL:0120-062-505

堺市・高石市
紙おむつ給付券
利用可

私たちと一緒に働きましょう。

随時受付
しています

介護職員募集中! 正職員採用

いつでもご連絡いただければ、ペガサスグループの施設見学などへご案内します。どうぞお気軽にお問い合わせください。

障がいをお持ちの方、一緒に働きませんか

※障がい者手帳をお持ちの方。正職員への雇用変更もあり
業務は、A)書類の印刷、製本 B)洗濯 C)清掃
D)データ入力 E)資料作成等。

お問い合わせ／馬場記念病院 人事課 TEL:072-265-9089



社会医療法人ペガサス公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/s.m.c.pegasus>

ペガサスマンモサوندهー

開催予定

【開催日】(予定)

5/9(日)

【開催時間】

9時～17時

【お問合せ】

TEL:072-265-6006
(ペガサス健診センター)

PEGASUS
NEWS

ペガサスニュース

発行人/馬場武彦
発行/社会医療法人ペガサス
大阪府堺市西区浜寺船尾町東4-244
<http://www.pegasasu.or.jp/>
編集/ペガサス広報委員会 編集グループ
編集協力/HIPコーポレーション
発行/令和3年5月1日

Vol.96

ペガサスから地域の皆さまへ

皆さまを見つめ、皆さまとともに歩み続けます。

～2021年の春。新たな息吹を支えるために～



- 社会医療法人ペガサス 理事長
- 馬場記念病院・ペガサスリハビリテーション病院 統括院長
- 社会福祉法人風の馬 理事長
馬場 武彦

春が訪れ、学びに、仕事に、大きく胸をふくらます人々がいます。外出自粛、リモートなど、さまざまな問題はあっても、この町に生まれた、若い息吹を感じずにはいられません。と同時に、ペガサスは全施設・事業所における、新型コロナウイルスの感染拡大防止に一層力を注ぎ、皆さまの生活を支える決意を新たにしています。

一方、医療界全体に目を転ずると、超高齢社会にふさわしい地域医療のためこの地域医療構想、そして、チーム医療を牽引する医師の働き方改革など、新たな医療のあり方への課題は多くあります。

馬場記念病院は、地域医療支援病院として、その責務全うに気を引き締めています。こうした社会と医療を取り巻く環境の変化は、さまざまな挑戦の積み重ねでしか、より良き答えを見出すことはできません。だからこそ、ペガサスの職員たちは、医療従事者としての使命を、日々、自らに確かめながら、新たな医療のあり方を見つけています。

「正しい医療を提供する」というペガサスの根幹を果たすために。すべてはこの地域に生きる皆さまのために――。この春も、夏も、秋も、冬も、私たちは皆さまを見つめ、皆さまとともに歩み続けます。

地域の中核病院として、
患者さま中心の医療を提供していきます。

- 馬場記念病院 病院長
大平雅一

令和3年4月1日、病院長に就任しました大平雅一です。

私は昭和55年、大阪市立大学医学部を卒業して以来、ほぼ一貫して大学に勤務し、消化器外科の教授として、主にがんの治療と医師教育に携わってきました。当院との関わりは、大学院生の頃にお手伝いした直前の仕事にさかのぼります。その後も、20年ほど前から非常勤医師として2週間に1回、外科の外来診療を担当させていただいています。

このように、古くからご縁のある馬場記念病院でお仕事させていただくことになり、今、気持ちも引き締まる思いです。

院長就任にあたり、当院の伝統を受け継ぎ、さらに地域医療に貢献するために、3つの目標を掲げました。一つは、ペガサスの理念である「患者さま中心」の医療を一層推し進めること。二つ目は、病棟の業務を支える「職員の健康と生活」をサポートすること。三つ目は、地域の中核病院として地域連携を深め、「地域医療」を発展させることです。これらの目標を果たすために、職員をはじめ、地域の皆さまの声にしっかり耳を傾け、急がず、着実に一歩ずつ前へ進んでいこうと考えています。どうぞよろしく願います。

このドクター、この治療

脳神経外科部長

シリーズ no.6

金本幸秀医師に
お話を聞きました!

その手足の痺れや痛み、
首の神経に原因があるかもしれません。
低侵襲手術で痺れや痛みを取り除くことができます。

手足の痺れや痛み、原因がわからず悩んでおられる方、日常生活に支障をきたし苦勞されている方もおられると思いますが、その原因は頸部（頭部と胸部の間、首部分）の神経が圧迫されているからかもしれません。今回は神経圧迫が原因で運動・歩行障害などを引き起こす病気、治療についてご紹介します。



profile 金本 幸秀

馬場記念病院 脳神経外科部長、日本脳神経外科学会 指導医、日本脳卒中外科学会 指導医、近畿脳神経外科学会 評議員、日本脳神経外科コンgres、日本脳神経血管内治療学会

〈変形性頸椎症：脊髄症・神経根症〉

● 症状

どの神経に障害が起こるかにより、症状が異なります。脊髄の枝＝神経根が圧迫される神経根症の場合は、多くは片方の首、方、腕、手指に痛みや痺れが出て、力が入りにくいなどの症状が表れます。首の骨の中にある太い神経＝脊髄が圧迫される脊髄症の場合は、両手足が痺れて運動障害が表れます。ボタンの掛け外しなどの細かな作業がしづらくなります。

● 原因・病態

背骨同士をつなぐクッションのような役割を果たす椎間板が、加齢とともに徐々に潰れるなど変性します。それが原因で骨が変形し出っ張り（骨棘）が生じたり、骨棘と背骨をつなぐ靭帯が肥厚し、神経根を圧迫する症状が神経根症で、脊髄を圧迫する病状が頸髄症です。

● 治療

治療法としては、薬物療法や装具療法、牽引療法、温熱療法などがありますが、症状が長引いたり重い場合には、手術により症状を改善できます。狭くなった脊髄の通り道である脊柱管を広げる脊柱管拡大術、神経を圧迫している椎間板・骨棘を除去する前方固定術などがあります。

〈後縦靭帯骨化症〉

● 症状

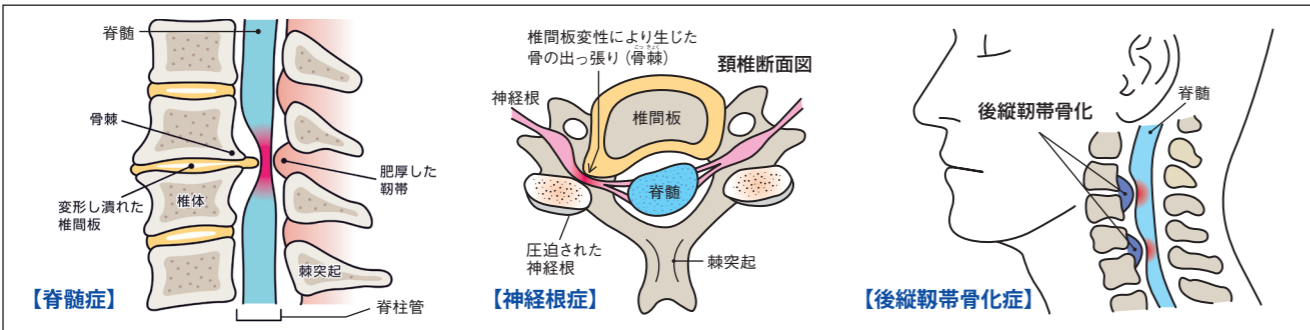
後縦靭帯骨化症を発症すると、背すじ、首や肩にこりや痛みが生じます。また手足の痺れや痛み、脱力感などが表れ、箸がうまく使えなくなったり、躓きやすくなり転倒などのリスクが高まり、日常生活に支障をきたすこともあります。

● 原因・病態

背骨は椎体と呼ばれる骨と骨の間を靭帯が補強する形で形成されています。この椎体の後ろ側、つまり脊髄の前側（喉側）にあるのが後縦靭帯です。この後縦靭帯が加齢などにより厚くなって骨のように硬くなることで神経（脊髄や神経根）を圧迫し、手足のしびれや運動・歩行障害などを引き起こします。

● 治療

痛みを緩和する目的であれば薬物療法や温熱療法、運動療法などを行われますが、検査で神経圧迫による症状が明らかな場合は、手術が必要です。当院では主に、首の後ろ側（うなじ）を切開し椎弓を靭帯開きしてチタン製のプレートを設置して脊柱管を広げ除圧する後方法（椎弓形成術／脊柱管拡大術）を行なっています。



患者さまへの
メッセージ

首の手術というと多くの方が「手足が動かなくなるのでは!?」「寝たきりになってしまうのでは…」といった不安や恐怖心を抱かれるようです。しかし今回ご紹介している手術は比較的低侵襲で行

うことができます。身体への負担が少ないので手術翌日からリハビリテーションができるケースもあります。お悩みの方は、かかりつけの先生や当院にご相談ください。

TOPICS 馬場記念病院
1 オンラインカンファレンスを開始

コロナ禍での入退院連携のための情報共有。
新たな「顔の見える」取り組みがスタート。

入退院時に患者さま・ご家族を支えるためには、病院職員、地域のケアマネージャー、介護事業所スタッフ等が集まり情報共有を図る必要があります。しかしコロナ禍において多くの関係者が集まることが困難になり、当院・入退院管理センターでも電話やFAXで情報共有に努めてきましたが、限界を感じていました。

そこでこの度、WEB会議システム（ZOOM）を活用したオンラインカンファレンスを開始することとなり、2月10日、19日に医療介護事業所向けのWEB説明会を実施しました。両日あわせた参加者は50名を超え、なかには大阪市



内の病院からも参加者があるなど、皆さんの問題意識の高さを実感しました。ZOOMで多拠点を結び顔を見ながら話し合うことができることを体感し、「Face to Face／顔の見える関係」の重要性を再認識しました。

現在実際にオンラインカンファレンスがスタートし、関係各所と自宅にいる80代の妻をZOOMでつなぎ、退院後に生活されるご自宅の様子を関係者が確認できるなど、オンラインカンファレンスの有用性を実感しています。まだまだコロナの収束・終息の見通せない状況ですが、今後も創意工夫と地域連携により皆さまを支え続けてまいります。

TOPICS 馬場記念病院
2 「職場で健活10」大賞の特別賞を受賞

地域医療・介護を支えるための土台。
職員の健康づくりの取り組みが評価されました。

令和3年2月18日、馬場記念病院が「職場で健活10」大賞の特別賞を受賞しました。これは、健活おおさか推進府民会議が主催し、職場で健康づくりに取り組んでいる企業が健康づくり活動を発信することで、健康経営の普及を図るとともに、多くの府民に健康づくりへの関心を深めらおうという目的で開催されています。

地域の医療・介護を支える当院は、職員が心身ともに健康であるからこそ、患者さま・利用者さまを支えられると考えています。ペガサス大運動会、バドミントンやバレーボー



ルなど10を超えるクラブ活動などの部署横断的な活動によるチームワーク醸成、職員が悩み相談できる専用窓口の設置、常勤・非常勤を問わず全職員の定期健康診断の受診、ワークライフバランス推進のための残業削減キャンペーンなど、多様な健康活動に取り組んでいます。今回の受賞を励みとして、今後も地健康づくりの取り組みを発信していきます。

当院の取り組みはこちら▶



TOPICS 社会医療法人ペガサス
3 スポーツエールカンパニー2021に認定

職員の健康増進の為にスポーツ活動の促進に
取り組む企業としてスポーツ庁より認定。

令和3年1月29日、社会医療法人ペガサスが「スポーツエールカンパニー2021」に認定されました。スポーツエールカンパニーとは、従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取り組みを実施している企業を認定し、その企業の取組を広く周知することで他企業への横展開を促し、ビジネスパーソンのスポーツ実施率の向上をめざすスポーツ庁の取り組みです。今回は当法人を含め全国で623社が認定されました。

ペガサスでは、家族も参加できる大運動会や球技大会、さまざまなクラブ活動・スポーツ教室を実施しています。

また院内にトレーニング機器を整備したフィットネスルームを開設し多くの職員が利用しています。これらの活動への参加促進のために運動靴の購入費用を法人が負担する「シューズサポート」も実施しています。将来的には法人内の活動を地域の皆さまの健康づくりに活かしていただけるよう展開できればと考えています。



スポーツエールカンパニーについてはこちら▶

